

# つながる4都市物語 2021 秋



## 栄区の友好交流都市を知っていますか？

「魅力発見！五感で感じる友好交流都市」全4回講座

「つながる4都市物語」の第2章が始まる

暑さがまだ残る9月4日（土）時々激しい雨が降る中、本郷台駅前のぷらっと栄に、高校3年生から80代の講座受講者20名が集いました。コロナ禍で全員マスク着用、密を避けての開講です。スタートの第1回は、長年お付き合いのある「栄村のトマトジュース」とパンフレットや資料ファイルが配付され、交流都市の基礎知識を学びました。

毎回、各都市の名産品を紹介し、栄村・南部町・高畠町の、自然、風土、産物、人に触れて、見て、聴いて、語る、栄区を含めた4都市の魅力あふれる交流を味わいつくします。



### さわやかな歌声と映像で知る 「栄区」の魅力

栄区で生まれ育った岡部華弥さんの歌と山崎美奈子さんの映像で聴く「子どものための栄区賛歌」は、栄区の緑豊かな川のある情景と若者の生命力あふれる魅力的な歌詞です。私たちの守りたい、次の世代に伝えたい栄区の魅力があります。

#### 各都市の基本情報

##### 長野県栄村

長野県の北部に位置する人口 約 1,600 人 面積 271.6 km<sup>2</sup>

##### 青森県南部町

青森県の南東部に位置する人口 約 16,200 人 面積 153.1 km<sup>2</sup>

##### 山形県高畠町

山形県の南東部に位置する人口 約 22,100 人 面積 180.2 km<sup>2</sup>

##### 横浜市栄区

人口約 120,700 人 面積 18.5 km<sup>2</sup>



# 長野県栄村

行きたくなったよ！栄村 秋山郷



魅力発見！五感で楽しむ友好交流都市 第2回講座（9月11日）は栄村と栄区の魅力が満載でした。

栄村とは平成4年からの付き合いです。交流の初めから尽力された山上さんは栄村の交流大使を拝命し、栄村の魅力を発信しています。栄村は人口こそ少ないですが、ノーベル賞受賞者を迎えての講演会を行ったり、下駄ばきボランティアと命名して、地域の人みんながホームヘルパーの資格を取って、隣近所で高齢者を支え合う取組を行うなど、知恵と工夫で地域の課題を解決し、豊かな文化力を誇りにしているそうです。

東日本大震災の翌日、2011年3月12日に発生した長野県北部地震でも、雪解け間近の時期、道路や斜面の崩落や家屋の損壊などがあったものの、死者は出ず、高い危機管理体制が注目されました。

## 写真で残す 栄村との交流

栄区体操協会で長年活動されている浜島さんが、さかえ倶楽部スキー場での、栄区の子どもたちのスキー教室の写真や栄村の風景写真で、その魅力をご紹介いただきました。

## ZOOM でつながる 夢灯の思い出

2019年の秋山郷の天池でのキャンドルイベント「夢灯」で出会った栄区の若者たちと秋山郷の相澤さん白濱さんがZOOMで再会しました。



## 栄村の物産をご紹介

栄区青少年の地域活動拠点 フレンズ☆SAKAEは2011年のオープンから、栄村の物品を機会あるごとに取り寄せて、栄区の皆さんに紹介しています。第1回のトマトジュース、今回の栃の実せんべいのほかに新製品トマジューカレーなどをご紹介。皆さん追加注文される人気ぶりでした。

# 山形県高島町

## 個性あふれるまほろばの里

第4回（10月9日）の高島町講座では「尖った町」の観光PR動画を紹介しました。

さかえ歩け歩けの会の高島町ウォーキングの思い出も紹介されました。

高島町公式チャンネルはこちら→



## 「おいしいものたくさん、ぜひ高島町へ」

高島町役場とZOOMでつないで、総務課八巻洋樹課長にお話を伺いました。米どころ、麺どころ、サクランボにぶどう、ラフランスなどおいしいもののお話が満載でした。



そして、最後には山形名物「芋煮」のおいしい作り方を伝授。山形牛と里芋に人参や大根、ゴボウなどの野菜たっぷりのだしが出たところに、鍋が見えなくなるくらいに長ネギを大量に入れるのがコツだそうです。この日の参加者土産は、新製品のぶどう味も加えた高島生まれのお菓子「ミルクケーキ」でした。



# 青森県南部町

## 交流の思い出は おいしい果物 民謡 アート

コロナ禍以前は、栄区民まつりでの、南部町のリンゴやブドウなどのおいしい果物やせんべい汁を楽しみにしていました。

2019年には栄区民謡連盟は南部七唄七踊り全国大会に出演して、歓待を受け、大好評を博しました。



さかえ de つながるアートは、南部町の学童保育クラブと栄区の子どもたちがそれぞれの場所で制作した絵が1本の帯でつながる「つながる絵」として、共同作品を南部町と栄区で展示し、遠く離れた友達にお互いに思いをはせました。

## 移住支援で伝える南部町の魅力 実家は果樹農家

第3回（9月25日）の南部町講座では、zoomを活用しながら、ご実家の果樹農家を手伝いつつ地域で子育てをされている梅内道子さんに、南部町の魅力やご自身の活動である移住・定住支援のお話などを伺いました。

## Zoomでツアー 広介記念館

高島町出身の童話作家 浜田広介さんの生家や貴重な資料の展示、作品に触れることのできる「浜田広介記念館」の金子理事長、島津館長とzoomで対面しました。



## 多彩な学びを支援する 「学びどき」はグローバル

地域でコミュニティカフェ「南部どき」運営の傍ら、子どもたちの多彩な学びを応援する大村素子さんには「学びどき」の取組についてお話いただき、郷土愛を育み、ワクワクどきどきを大切にしながら、10年後の自分をデザインする、というコンセプトに刺激をいただきました。

映像やパワーポイントを使ったテンポのいいお話に、会場の方々も楽しそうにご覧になっていました。



## 芸能と名産品で南部町を感じる

南部町の伝統芸能を長年指導してこられた、郷土芸能保存会会長の久保一繁さんには、若い世代の育成のご苦労などを伺いました。栄区民謡連盟メンバーによる三味線の民謡メドレーの生演奏も、コロナ禍で久しぶりのライブ感を盛り上げました。

さらに、スタッフの古畑茉莉子さんが館内をzoom中継で案内してくれました。途中、ガイドボランティアの中学生も登場して、抜群の臨場感と共に、参加者からは「実際に行ってみたい」との声が多く聞かれました。

## 朗読体験 浜田広介の作品を読もう

浜田広介記念館では開館30周年を記念して、ひろすけ童話集を発行し、栄区に寄贈していただきました。

その中から「一つのねがい」を参加者の皆さんで数行ずつ分担して、声に出して読んでみました。丁寧で、少し懐かしい文体を一人、また一人と読みつないで、浜田広介の世界とその故郷、高島町に思いをはせました。





## 講座修了！ 参加者の皆さんにアンバサダー認定証 授与

つきあう【参加・参画】 つながる【交流・連携】 つづける【継続】

### 講座参加者の感想

- ・交流都市の内容がよく分かって3都市の食べ物が印象的でした。
- ・交流したことが懐かしい。元気な時に参加できることを身に染みて感じました。
- ・それぞれの都市の特徴が分かりぜひ行ってみたいと思った。
- ・栄村の夢灯は栄区でも同様なイベントができるのではないかな？

・南部町の若者の活躍素晴らしいです。特に郷土愛を育てる教育、すごいと思いました。

・高島町 PR 動画 カッコよかったです。浜田広介記念館に行ってみたい。皆さんで朗読したのが楽しかったです。

### 講座を終えて～運営委員感想

友好交流で繋がる栄村・南部町・高島町の関係皆様に再びお会いする事ができ、その時の思いが蘇った講座でした。受講者の皆様にも是非この3都市の素晴らしさを益々知って頂き、人と人が繋がる現場に立ち会い、ワクワクドキドキをもっと感じて欲しいと思っています。

(木暮寿子)

昨年の情報紙づくりに続けて、コロナ禍の中、初のzoomでつなぐ講座企画は苦労もありましたが、栄区役所や運営委員メンバーと協力し合い、会場にご参加の皆さんとも一体感のある、素敵な講座を創り上げることができました。私の担当の南部町では、子どもたちが故郷を深く知り、愛する心を育むための、若い世代による取組も知ることができ、よい刺激をいただきました。4都市の若者たちが、さらにつながりような活動に育てていきたいですね。

(岩上百合子)

4回の講座、毎回多くの方が参加して下さった事に感謝です。又、4都市交流について知ってもらえるきっかけになり、興味を持ってもらえたのではないのでしょうか。南部町の担当でしたが、講師の梅内さん、大村さん、久保さん、よく準備して下さり、現在の状況もわかり易く話に聞き入りました。もう少しこちら側とディスカッションが出来れば繋がりも深まったように思いました。これからですね。

(藤崎幸子)

コロナ禍で県外への外出が難しい中、遠い地域と繋がれる「とても素晴らしいイベントだな」と思いました。第2回で栄村の人とzoomで話すことができ、質問する機会がありました。栄村に住んでいる方のお話はとても興味深いものでした。「コロナが落ち着いたら、栄村にまた行きたい！！」と強く思いました。(坂本祭)

### 編集後記



令和3年9月4日から全4回で開催した「魅力発見！五感で楽しむ友好交流都市」講座は高校生から80代の方まで20名にご参加いただきました。毎回各都市とzoomでつないで、令和3年秋の「今」を語り合い、知ることができました。令和3年度も栄区民まつりが中止となり、各都市との直接交流はできませんが、こんな時だからこそ、お互いの「今」を知り、今できることに取り組もうと考えました。そして、次こそは、実際に訪問し合い、直接会える日に期待を馳せて、活動をつないでいこうと思っています。

(企画・運営 四都市さかえみらい会議)

発行 横浜市栄区役所地域振興課 令和3年11月

〒247-0005 横浜市栄区桂町303-19 電話 045-894-8395 FAX 045-894-3099

Eメール sa-chishin@city.yokohama.jp 栄区役所 HP <https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/>